

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	道路交通安全対策事業	事業コード 479
------------	------------	--------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5042
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	道路	円滑で安全な道路網を整備する	生活道路の整備	

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	道路反射鏡や防護柵を設置し、通行者や住民が安全で円滑な通行ができる道路交通環境を確保する。				
	概要	区画線、道路反射鏡、防護柵（ガードレール・ガードパイプ・転落防護柵）、視線誘導標等の交通安全施設の整備・補修を行う。				
	法令根拠	道路交通法				
	実施形態	現在	民間等委託（一部）			
	内容	区画線、道路反射鏡、防護柵（ガードレール・ガードパイプ等）、視線誘導標等の交通安全施設の設置・補修を民間に発注する。				

DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	設定困難		回	目標値					
				実績値					
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	交通安全施設のパトロール等による設置・補修率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
	計算根拠	設置・補修対応箇所数/対応必要箇所数		達成率(%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値	85/85	88/88	122/122	76/76		
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.2			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	普通建設事業費			※所要時間	0			
		【単位:千円】					補助金等名称		
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	交通安全対策特別交付金		
	予算額	15,600	24,588	14,600	13,600				
	決算額	15,298	24,588	14,582					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	交差点における視認性の確保(カーブミラーの設置等)や交通安全に対する施設整備等の要望が多い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	交通規制関係は公安委員会との調整が必要であるが、他の交通安全対策は道路管理者として実施すべき事業である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	交通安全上必要な施設整備などであり削減できない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	交通反則金による交付金を受けている。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	交通事情に即した対応が必要であり、今後も同様に事業を進めていかなければならない。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	区画線・道路反射鏡・防護柵等の整備および維持補修を行う。	平成29年度計画	区画線・道路反射鏡・防護柵等の整備および維持補修を行う。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	市道整備(改良・舗装)工事	事業コード	481
------------	---------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5042
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	811	
		都市機能の充実したまちづくり	道路	円滑で安全な道路網を整備する		生活道路の整備
		「人の増えるまち」づくり	安心して生み育てられる子育て環境の充実	安全・安心		

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市道の整備を行い、通行者や住民に対し交通の安全性や利便性の向上を図る。				
	概要	市道における交通弱者対策や車両の大型化および舗装の老朽化等を総合的に検討し、拡幅や線形改良などの道路改良工事や舗装の整備工事を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	測量設計業務の民間委託および道路改良工事や舗装工事を民間業者に発注する。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	安全確保のため緊急を要する工事・補修率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
	計算根拠	工事・補修対応箇所数/対応必要箇所数		達成率(%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
実数値				126/126	87/87	117/117	99/99		
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	普通建設事業費							
事業費			事業要員	正規職員	0.5				
				臨時・嘱託					
				※所要時間	0				
		【単位:千円】					補助金等名称		
区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)				
予算額	94,200	98,800	86,100	81,100					
決算額	94,200	98,800	86,100						

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	道路の側溝や舗装の損傷等は住民の身近な問題であるため、地元要望は多い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	道路を良好に維持することは道路管理者としての責務である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	工法の検討や関係機関等との工事発注時期の調整・共同施工等によりコスト削減に努力している。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	補助事業などで対応できる事業は補助事業などを活用している。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	財源減少の中、市道延長は増加しており住民の要望も増加しているため、成果の向上は困難である。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 道路側溝や舗装等の改良工事を実施する。	平成29年度計画 道路側溝や舗装等の改良工事を実施する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	橋梁整備事業 (新設改良・補修)	事業コード	516
------------	------------------	-------	-----

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5042
	重点施策 体系	都市機能の充実したまちづくり	道路	円滑で安全な道路網を整備する	生活道路の整備	

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市道における橋梁の整備や補修を行い、安全で円滑な交通環境を確保する。				
	概要	橋梁拡幅等の改良や塗装の塗替え等補修工事を行う。				
	法令 根拠	道路法				
	実施 形態	現在	民間等委託 (一部)			
	内容	設計業務等の民間委託および橋梁の改良や補修工事を民間業者に発注。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	橋梁の安全確保のための工事・補修率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
	計算 根拠	工事・補修対応箇所数/対応必要箇所数		達成率 (%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値	10/10	4/4	9/9	5/5		
タイプ	会計	一般会計		事業 要員	正規職員	0.1			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	普通建設事業費			※所要時間	0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	6,000	6,000	2,790	6,000				
	決算額	5,539	5,690	2,786					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民の交通に関する安全意識は高く、道路整備と併せた整備が求められている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	道路橋梁の維持は道路管理者としての責務である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	現場の諸条件を検討しコスト削減に努めている。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	補助事業で対応できる事業は補助事業を活用している。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	交通環境の変化や橋梁の老朽化が進む中、成果の向上は厳しい。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	橋梁点検の実施 橋梁の改良・補修の実施	平成29年度計画	橋梁点検の実施 橋梁の改良・補修の実施

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	道路消雪事業	事業コード
		882

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5041
		都市機能の充実したまちづくり	道路	円滑で安全な道路網を整備する	幹線道路の整備	
重点施策体系	重点施策	分類(大)		分類(小)		811
	「人の増えるまち」づくり	安心して生み育てられる子育て環境の充実		安全・安心		

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	冬期間の、通勤通学路の安全確保および円滑な道路交通を確保する。				
	概要	市道において消雪施設の整備を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	設計業務の一部委託				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		※設定困難		目標値						
				実績値						
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		道路消雪実施路線数	路線	目標値	1	1	1	1	1	
				実績値	2	2	2	1		
		計算根拠	毎年1路線の整備目標とする。	達成率(%)	200	200	200	100		
				ランク	A	A	A	A		
	実数値			2/1	2/1	2/1	1/1			
	タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員		0.75		
		事業タイプ	交付金事業			臨時・嘱託				
		経費区分	普通建設事業費			※所要時間		0		
			【単位:千円】							
	事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
		予算額	30,990	28,400	5,920	25,000		社会資本整備総合交付金		
		決算額	30,990	28,400	5,918			地方創生道整備推進交付金		

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	降雪時における道路消雪設備は快適な交通環境においては特に有効であり、安全安心なまちづくりの推進に必要である。また、各町内より多くの要望がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市で管理している市道の整備である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	工法比較を行い、経済的な工法を採用しているため。		
		根拠			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	現行制度の中で、最も有利な事業で実施しているため。		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	計画的に実施しているため。		
		根拠			

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	消雪施設の修繕計画をたてて計画的に実施する。 ・鯖江駅北線 ・杉本16号線	平成29年度計画	消雪施設の修繕計画をたてて計画的に実施する。 ・鯖江駅北線 ・杉本16号線 ・王山線

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	幹線道路整備事業	事業コード	910
------------	----------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5041
	都市機能の充実したまちづくり	道路	円滑で安全な道路網を整備する	幹線道路の整備		
重点施策体系	重点施策	分類(大)		分類(小)		811
	「人の増えるまち」づくり	安心して生み育てられる子育て環境の充実	安全・安心			

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	老朽化の著しい幹線道路(都市計画道路)の改修を行い、安全で快適な通行を確保する。				
	概要	幹線道路の舗装改良や歩道の段差解消の工事を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
内容	設計業務の一部委託					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	道路舗装改修路線数		路線	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	2	2	1	2	
	計算根拠	毎年1路線の整備目標とする。		達成率(%)	200	200	100	200	
				ランク	A	A	A	A	
		実数値	2/1	2/1	1/1	2/1			
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員		0.2	
	事業タイプ	交付金事業		臨時・嘱託		※所要時間		0	
	経費区分	普通建設事業費							
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	30,000	20,000	23,000	90,000		社会資本整備総合交付金		
	決算額	18,700	20,000	22,880					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	安全安心なまちづくりの推進および快適な交通環境の維持には必要である。また、各町内からも多くの要望がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市で管理している市道の整備であるため。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	工法比較を行い、経済的な工法を採用しているため。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	現行制度の中で、最も有利な事業で実施しているため。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	計画的に実施しているため。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	鯖江駅北線道路改良を行う。		平成29年度計画 鯖江駅北線道路改良工事を行う

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	除雪機械確保事業	事業コード	2509
------------	----------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5042
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	道路	円滑で安全な道路網を整備する	生活道路の整備	

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	2009	終了年度	9999
	目的	道路除排雪に供する市保有の除雪機械を計画的に更新し、除雪体制の安定を図る。 また、建設工事の減少や企業のスリム化により業者保有のタイヤショベル等除雪機械が年々減少しているため、不足する除雪機械は市がリース車を借り入れることにより補充している現状の中、除雪協力業者に対しては除雪機械の保有に伴う維持管理経費および除雪機械の取得費に対する助成を行うことにより、除雪機械総数の減少を防ぐとともに、持続的な除雪体制の確保を図る。				
	概要	市保有の能力低下や老朽化した除雪機械を計画的に更新する。 除雪機械のリース台数の増加の抑制および除雪協力業者の保有する除雪機械台数の減少を食い止めるため、業者が保有または管理する除雪機械の車検費用など維持管理経費の一部を補助するとともに、除雪用機械の更新の際の購入費の一部を補助する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	除雪協力業者が除雪機械を保有しやすい条件整備として、リースによる除雪機械の借入れ、除雪機械を更新する際の購入費に対する補助を行い、持続的に除雪機械の必要台数を確保する。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	除雪協力業者保有機械の調査		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1	1	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	借り上げ台数		台	目標値	131	131	131	131	131
				実績値	141	144	146	147	
	計算根拠	除雪協力業者(106) + リース(25)		達成率(%)	107.6	109.9	111.5	112.2	
				ランク	A	A	A	A	
		実数値	141/131	144/131	146/131	147/131			
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員			0.2
	事業タイプ	単独事業		事業要員		臨時・嘱託			
	経費区分	補助費等		事業要員		※所要時間			0
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	54,350	79,548	82,352	74,830				
	決算額	51,798	79,548	81,513					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	車社会である現在、道路の除雪に対する市民からの要望は高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	道路の除雪体制整備は行政（道路管理者）が行うべき事業である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	厳しい社会経済情勢の中、除雪協力業者も除雪機械の保有し続けることが大きな負担となり、除雪機械の保有総数が減少する傾向にある中、不足する除雪機械についてはリースに頼らざるを得ない。		
		根拠	特別交付税により財政措置されている。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市が保有する除雪機械の計画的な更新を進めるとともに、除雪協力業者が除雪機械を保有しやすい条件整備を行い、持続的に除雪機械の必要台数を確保する。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成29年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成28年度取組み	市が保有する除雪機械の計画的な更新を進めるとともに、除雪協力業者が除雪機械を保有しやすい条件整備として次の事業を実施し、持続的に除雪機械の必要台数を確保する。 ①リースによる除雪機械の借入れ ②除雪協力業者が保有する除雪機械の維持管理経費に対する補助 ③除雪協力業者が除雪機械を更新する際の購入費に対する補助	平成29年度計画	市が保有する除雪機械の計画的な更新を進めるとともに、除雪協力業者が除雪機械を保有しやすい条件整備として次の事業を実施し、持続的に除雪機械の必要台数を確保する。 ①リースによる除雪機械の借入れ ②除雪協力業者が保有する除雪機械の維持管理経費に対する補助 ③除雪協力業者が除雪機械を更新する際の購入費に対する補助

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 不可能

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	交差点100箇所改良事業	事業コード 2513
------------	--------------	---------------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 都市機能の充実したまちづくり	属性 道路	基本施策 円滑で安全な道路網を整備する	実施施策 生活道路の整備	5042
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	2011	終了年度	2019
	目的	交通安全条例の制定を受け市道管理の一環として、生活道路の交差点を改良することにより、交通事故の抑止を図り、安心して通行できる交通事故の少ない道づくり・まちづくりを目指す。				
	概要	生活道路における見通しの悪い交差点や曲がりにくい交差点において、用地の寄付を受けるなどし、隅切の設置など交差点改良を行う。				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	民間等委託（一部）			
	内容	交差点に隅切を設けるなど改良工事を民間業者に委託。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	交差点改良数		箇所	目標値	33	34	33	33	33
				実績値	34	53	33	33	
	計算 根拠			達成率 (%)	103.0	156	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
		実数値	34/33	53/34	33/33	33/33			
タイ プ	会計	※ゼロ予算		事業要員		正規職員		0.1	
	事業タイプ	※ゼロ予算		事業要員		臨時・嘱託			
	経費区分	※ゼロ予算		事業要員		※所要時間		0	
【単位:千円】									
事業 費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	0	0	0	0				
	決算額	0	0	0					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	生活道路の交差点部における交通事故は多く、住民の改良要望は多い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	事故防止は道路管理者の責務である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	用地の無償提供により実施している。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	規模の小さい工事であるため、補助事業の対象外。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	用地の買収や物件の移転補償まで行えば実施箇所は増加するが、事業費の増額につながる。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 隅切を設置するなど交差点部の改良を行い、引き続き3ヶ年で100箇所改良する。	平成29年度計画 隅切を設置するなど交差点部の改良を行い、2019年度までの3ヶ年で100箇所改良する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	橋梁長寿命化修繕事業	事業コード 2609
------------	------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5041
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	811	
		都市機能の充実したまちづくり	道路	円滑で安全な道路網を整備する	幹線道路の整備	
		「人の増えるまち」づくり	安心して生み育てられる子育て環境の充実	安全・安心		

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	2009	終了年度	9999
	目的	橋長2m以上の橋梁について調査を行い、安心して通行できる道路橋梁の長寿命化を図る。				
	概要	定期点検調査および詳細調査を実施し、学識経験者の意見を参考に橋梁の長寿命化計画を策定し、計画に基づき橋梁の修繕等を進める。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	橋梁の詳細調査・設計業務および工事を民間委託により実施する。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	修繕対応率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
	計算根拠	修繕箇所数/修繕必要箇所数		達成率(%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
実数値				2/2	2/2	2/2	3/3		
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	補助(国)事業							
	経費区分	普通建設事業費							
事業費			事業要員	正規職員	0.2				
				臨時・嘱託					
				※所要時間	0				
		【単位:千円】					補助金等名称		
区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	社会資本整備総合交付金			
予算額	7,700	15,800	28,300	10,000					
決算額	7,700	11,200	28,232						

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	道路に対する住民の安全意識は高く、修繕が必要な場所等について通報や要望が多い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	道路の一部である橋梁の管理は道路管理者の実施すべき事業である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
		事業名			
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	橋梁の長寿命化を図ることが橋梁維持管理のコスト削減につながる。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	補助事業を活用している。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	定期的な点検や早期の修繕が必要となるため、数年は多大な人手や費用を要する。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	修繕計画に基づく修繕工事を実施する。 ・荒子橋 ・神通川2号橋	平成29年度計画	修繕計画に基づく修繕工事を実施する。 ・和田橋 ・下河原橋 ・坂上橋 ・津子出橋

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	地域再生道路整備事業	事業コード	3130
------------	------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5041
	都市機能の充実したまちづくり	道路	円滑で安全な道路網を整備する	幹線道路の整備		
重点施策体系	重点施策	分類(大)		分類(小)		811
	「人の増えるまち」づくり	安心して生み育てられる子育て環境の充実	安全・安心			

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	2013	終了年度	9999
	目的	道整備交付金制度を活用しながら交通環境の整備を図るため、老朽化の著しい幹線道路の舗装改修や消雪工事を実施する。				
	概要	神中3号線 他3事業				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託 (一部)			
内容	設計を民間に委託					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	整備延長・箇所		m・箇所	目標値		1000	1000	1000	1000
				実績値		6450	1640	1358	
	計算根拠			達成率(%)		645	164	136	
				ランク		A	A	A	
実数値					6450/1000	1640/1000	1358/1358		
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員	0.2		
	事業タイプ	補助(国)事業		事業要員		臨時・嘱託	0.2		
	経費区分	普通建設事業費		事業要員		※所要時間	0		
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	40,000	63,000	47,000	200,000		地域再生整備計画事業		
	決算額	40,000	63,000	47,000					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	安全安心なまちづくりの推進および快適な交通環境の推進には必要であり、要望もある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市が管理する道路である	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	積算基準が決まっている為。		
		根拠	現行の制度でもっとも有利な事業で実施しているため		
		根拠	引き続き補助事業を活用する。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	平井大倉2号線他8路線を整備する。	平成29年度計画	平井大倉2号線他18路線を整備する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	